

腹腔鏡下胆嚢摘出術クリニカルパス

様

	手術前日（入院） /	手術当日 /	術後1日目 /	術後2日目 /	術後3日目 / (退院)
観察		手術後、病棟へ戻り、回復室へ入ります。 熱・脈・血圧などを頻回に測定します。 呼吸に異常がないかを観察します。	看護師が体温・血圧などを定期的に観察します。  		
安静	制限はありません。 	手術後はベッド上で過ごします。寝返りは行っていただいて結構です。術後3時間したら、安静解除になります。	病院内、制限はありません。 		
食事	 21時以降は絶食になります。翌朝は手術3時間前まで飲水可能です。看護師が手術時間をお知らせします。	食べ物は一切摂れません。手術後、うがいはできますので看護師に伝えて下さい。			
		問題がなければ3時間後からお水が飲めます。痛み止めの内服も始まります。  	昼食より普通食が始まります。術後の状態により変更になる場合があります。		
清潔	入浴またはシャワーに入れます。爪の長い人は爪を切ります。 		体を拭くことができます。看護師が傷を観察します。	背中の方を抜去後、シャワー浴ができます。	
排泄		3時間後にトイレに行けます。それまでは尿器を使用します。	特に制限はありません 		
診察 処置		手術後、病棟に戻り回復室に入ります。心電図モニターや、必要時には酸素を使用します。 手術後、創部の観察・ガーゼ交換を行いません。お腹の傷に管（ドレーン）が入るときもあります。	創部の観察をします。医師の診察があります。 		
検査	手術に必要な追加の検査をすることがあります。			血液検査を行います。	
薬物療法	必要な方は睡眠薬を飲むことができます。詳しくは看護師にお尋ねください。 	手術室で点滴を入れます。  手術時、背中に管を入れます。そこから痛み止めの薬を入れます。	夕方、点滴を終了します。痛み止めの内服が始まります。背中の管は、痛みの経過をみて抜去します。 		
説明	入院中の注意点・手術に関する説明などを看護師が行います。	医師より手術後の説明がご家族へあります。看護師よりご家族へ手術中の待機の仕方について説明があります。			
指導	今後の治療計画についての説明書が手渡されます。		薬剤師から薬の説明があります。  		
目標	1、手術の目的・麻酔・術後の経過などがわかる。 2、不安・疑問などを伝えられる。	3、痛み、吐き気、不安、疑問を医療者に伝えられ、苦痛を最小限に抑えることができる。			4、退院後の生活がイメージでき、不安や疑問を医療者に伝えることができる。

・わからないことがあれば、遠慮なくお尋ねください。  
・症状・状態に応じて予定通りにならないことがあります。その場合は、その都度説明します。